

2) 予防医療

到達目標:

予防医療の理念を理解し、地域や臨床の場での実践に参画するために、

- 1) 食事・運動・休養・飲酒・禁煙指導とストレスマネジメントができる。
- 2) 性感染症予防、家族計画を指導できる。
- 3) 地域・産業・学校保健事業に参画できる。
- 4) 予防接種を実施できる。

概説

予防医療における研修プログラム例については、複数の地域保健・医療の現場で実施されている。具体的には、地域保健・医療における保健所プログラム例、中小病院プログラム例、診療所プログラム例、へき地・離島プログラム例、各種検診・健診の実施施設プログラム例において、包括的に実施され例示されているので、研修実施場所別に参照のこと。各プログラムにおいて、概説、研修プログラム(モデル例)及び指導ポイント、指導医として評価すべき重要なもの及びどのような水準で達成とするかを例示した。

参照先:

3.特定の医療現場の経験

3)地域保健・医療

- 3-3)- 保健所
- 3-3)- 中小病院・診療所
 - 1.中小病院プログラム例
 - 2.診療所プログラム例
- 3-3)- へき地・離島診療所
- 3-3)- 各種検診・健診の実施施設

(川南 勝彦)